

提案書評価基準

1 評価基準

評価項目	評価の主な着眼点	評価点				加算倍率	配点
		5	3	1	0		
(1) 業務実績 (計5点)							
業務実績	観光PR動画やイベントPR動画、企業・商品CM等の制作実績の件数。	5件以上	3～4件	1～2件	/	×1	5
(2) 業務実施体制 (計15点)							
スケジュール管理	スケジュール管理は適切であるか。およびそのための本市との連絡体制は万全か。	提案の実現のため効果的なスケジュールおよびその管理の提案がある等、優れている	問題はない	一部に問題点があるが調整可能	不可である	×1	5
人員体制	実績や経験年数、人数等を総合的に見て、業務を遂行するために必要な体制となっているか。	優れている	問題はない	一部に問題点があるが調整可能	不可である	×1	5
予算配分の適正さ	不当に営業管理費や撮影料が高くないか。効果にみあった予算配分になっているか。	動画の狙いをかみ予算配分のバランスが良く、優れている	問題はない	一部に問題点があるが調整可能	不可である	×1	5
(3) 提案内容 (計60点)							
事業趣旨の理解度	業務の目的、各制作動画の狙い、バス路線ネットワークの内容、各バス路線の特性、横浜の観光スポットを理解し、それを踏まえた提案内容になっているか。	的確に理解し優れた提案内容である	理解し、踏まえた提案内容になっている	理解はしているが、提案内容に反映されていない	理解ができていない	×3	15
提案内容の実現性	スケジュール、予算配分、技術力を考慮し実現可能な映像を提案しているか。	実現可能である	実現にやや調整が必要と考えられる	実現に相当の調整を要する	実現性がない	×3	15
デザイン力	アニメーションや挿入されるグラフィックデザイン、映像が、ターゲットに対して効果的であるか。洗練された優れたデザインであるか。	効果的で優れている	優れている	問題はない	不可である	×3	15
企画・構成力	映像の構成が分かりやすく、動画の狙いに対して効果的で訴求力があるか。	極めて効果的で訴求力がある	ある程度の効果が期待できる	問題はない	効果的でなく訴求力がない	×3	15
(4) プレゼンテーション (計5点)							
意欲・能力・誠実さ	・取組意欲はあるか。 ・実現性のある提案か。	優れている	問題はない	一部に問題点がある	不可である	×1	5
合計							85

2 評価方法

- (1) 各評価項目について、4段階評価を行うことを標準とする。
- (2) 各委員が応募者ごとに審査項目に対し評価点を付与し、各委員の得点の合計を合算した総合得点595点満点※のうち最も高い応募者を受託候補者として特定します。
※各委員85点満点×委員7人。欠席委員がいた場合は、出席委員人数分が満点となる。
- (3) 同点となった場合は、評価点5が多い者としします。
- (4) 同点となった場合で、評価点5が同数の場合には評価点3が多いものとしします。
- (5) (4)により特定できなかった場合には、評価委員会委員長の判断により特定します。
- (6) 評価の主な着眼点は例示であり、各委員の評価にあたっては、各着眼点を参考に総合的に評価をするものとしします。
- (7) 最低点を総合得点の5割以上としします。かつ、評価基準(2)業務実施体制については各項目で1点×委員7人で7点以上を最低点とする。(欠席委員がいた場合は、1点×出席委員人数の点数以上とする)
それを下回った場合は、得点が最も高い応募者であっても受託候補者とはしません。